

令和2年1月28日

第2回五霞町立学校あり方検討会を開催しました

第2回検討会は、やわらかい（明るい）雰囲気、ファシリテーションという話合いのテクニックを使い、テーマについて前向きに話し合えるようグループワークで語り合うサロン形式で行いました。

五霞町の現状（中期財政見通し、五霞町公共施設等総合管理計画個別施設計画）について町政策財務課から説明し、グループワークにより目指す児童生徒像（どんな子どもたちになってもらいたい）について話し合いました。

今後は目指す児童生徒像に向かってどのような教育が必要か、どのような教育環境を整えるべきかを検討する予定です。

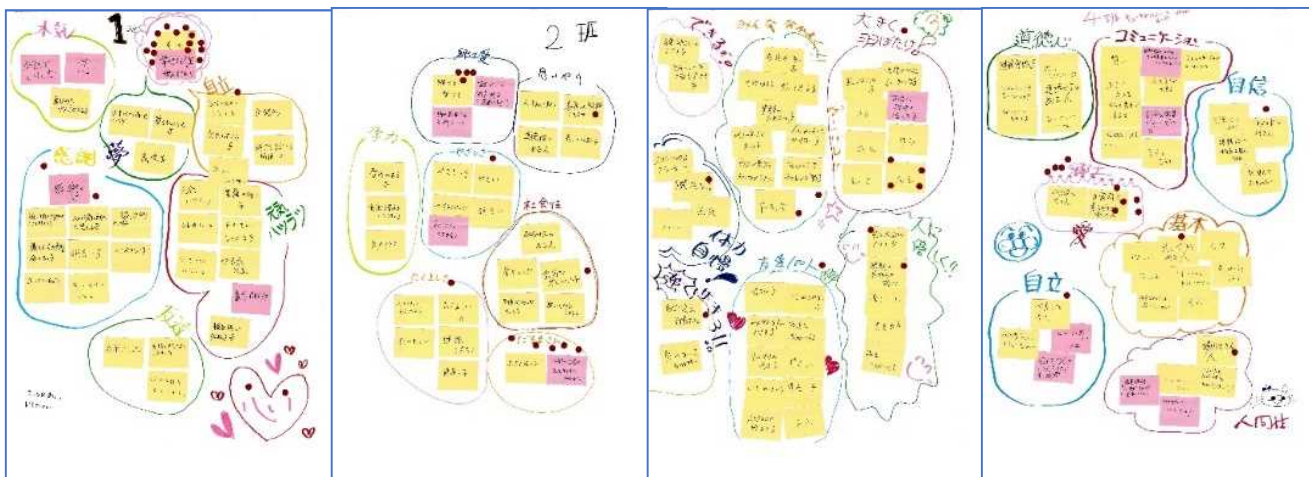
投票結果

1. 幸せ（幸せ・幸せな人生を歩んでほしい） 14 票
2. 郷土愛（郷土を愛する・故郷を思う人・
五霞町で暮らそうと思う人） 13 票
3. だるまさん（打たれ強い子・相手の立場に立って
物事が考えられる） 5 票

グループワーク

テーマ「中学卒業時、こんな子どもになってもらいたい」

※これは参加者から出された138個のアイデアから、最後に全員で投票した結果です。



参加者の感想・・・(抜粋)

- 子供の事を思うとこのままではいけないという思いがあり、あり方に参加させてもらっています。
- 子供の事を思えば思う程、もっと突っ込んだ本音の話合いが出来れば良かったと思いました。ファシリテーションははじめて体験しましたが、ファシリテーターの進行、大変すばらしく楽しいものでした。
- どんな五霞っ子になってほしいのかという大人の気持ちは共通理解できた。
- 大変面白く話合いが出来ました。
- 皆考えている事は1つ、五霞町への愛、郷土愛とありました。住み良い五霞町になる様、子供達が幸福に暮らせる五霞町になる様、微力ながら頑張りたいと思いました。
- 今回のグループ別の話し合いにより、今までお話しできなかった方と向き合えることができ大変ありがたかった。
- テーマについて真剣に考えることができたり、他の意見も十分に聞くことができよかったです。笑うことができる会議は最高ですね。
- 子どもたちが中学卒業時になってほしい姿・・・今後の小中学校のあり方を考える上でとても参考になりました。
- 誰もが大人は、子どもたちは幸せな人生を歩んでほしいと願っているはずです。そのために身に付けなければならないこと・・・そこを具体的にすると良いですね。
- 意見を汲み上げる術としては素晴らしいものがある。全体的には時間がもう少し必要。



お知らせ

アンケートを実施しました

令和2年2月に、下記のとおりアンケートを実施しました。対象となった皆様には、ご協力いただきましてありがとうございました。内容につきましては改めて報告いたします。

対象：認定こども園に通園されている町内在住の保護者、各小学校、中学校に通学されている児童生徒の保護者、小学校5、6年生、中学生、町立学校教職員の皆様

今後の予定について

第3回五霞町立学校あり方検討会を令和2年3月27日(金)に開催します。

<発行者>
五霞町立学校のあり方検討会事務局
(五霞町教育委員会内)
〒306-0307
茨城県猿島郡五霞町大字小福田 148 番地 1
TEL : 0280-84-1462 FAX : 0280-84-1461

検討会の活動内容は、
五霞町公式HPでもご紹介
していきます。
次回の検討会通信は、
令和2年5月に発行予定で
す。

